

高校地理プリント（過去問類似）

地図と地理情報 No.1

名前

得点

/9

問1 地形図において、地表の同じ標高（海拔高度）の地点を結んだ仮想の線であり、この線の間隔が狭い場所は急勾配を、広い場所は緩勾配を示すことで、地形の起伏や傾斜の度合いを表現する図法上の線の名称を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 主曲線 2. 等高線 3. 計曲線 4. 等深線

問2 地域調査において、崖や斜面の補強に土管や甕が再利用されている様子やその微細な分布を調べようとした。しかし、土地の起伏や主要な道路・建物などを一定の基準と縮尺で描いた国土地理院発行の一般的な実測図からは、このような極めて局所的な構造物の分布を判読することはできない。この、微細な情報の判読に限界がある、地域調査で基本資料として用いられる地図を何というか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. 統計書 2. 古地図 3. 地形図 4. 郷土誌

問3 日本の諸地域において、等高線が山側へ食い込んでいる谷の出口（谷口）を堰き止めて造られた人工の貯水施設で、豪雨や地震による決壊時に下流へ浸水被害をもたらす危険性があることから、到達時間や浸水範囲を示したハザードマップの作成が進められているものを何というか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. 用水路 2. 貯水池 3. 遊水地 4. ため池

問4 人工衛星や航空機などを利用して、対象物に直接触れることなく、電磁波を用いて地表の植生分布や地表面温度などを広範囲に観測する技術がある。この技術は、電磁波が海水を透過しにくいため深海の地形を直接詳細に読み取ることはできないという限界を持つが、環境問題の監視や災害状況の把握などに広く活用されている。この技術の名称を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. アメダス 2. ジーピーエス 3. ランドサット 4. リモートセンシング

問5 特定のテーマや目的に応じて、必要な情報を強調したり簡略化したりして作成された地図を何というか。この地図の具体例である観光用の地図などでは、利用者の見やすさを優先して道路や建物の配置がデフォルメされていることが多く、正確な距離や方位を測定できない場合がある。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 一般図 2. 主題図 3. 実測図 4. 編集図

問6 日本の地方都市において、かつての主要な交通路に沿って形成された古い家屋が密集する狭隘な街並みは、自動車交通の急速な普及に対応した道路の拡幅や近代的な整備が行われなかったことで、今日まで保存されることとなった。このように、自動車が生活や産業の主たる移動手段として普及した社会現象を何というか。（2024年 全国公立入試 類似）

1. コンテナリゼーション 2. モータリゼーション 3. モーダルシフト 4. パークアンドライド

問7 現代社会において、カーナビゲーションシステムやスマートフォンの地図アプリなどに広く応用されており、宇宙空間にある複数の人工衛星から送信される電波を受信することで、地球上における受信機の正確な現在位置を測定するシステムを何というか。（2012年 全国公立入試 類似）

1. ICT 2. ITS 3. GIS 4. GPS

問8 潮の満ち引きによって、満潮時には海面下に沈み、干潮時には陸地として現れる砂泥質の平地で、小鳴門海峡周辺などでは埋め立てによって大規模施設や工業用地に利用される一方で、生態系保全の観点から保護が議論されることもある沿岸地形を何というか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 潟湖 2. 砂嘴 3. 干潟 4. 砂州

問9 過去と現在の土地利用や交通網の変化を比較・分析する際に用いられる、国土地理院が発行する、等高線や地図記号を用いて地表の様子を詳細に描いた一般図を何というか。（2017年 全国公立入試 類似）

1. 主題図 2. 一般図 3. 統計図 4. 地形図